

「症状」でわかる病気 No.2

「胸が痛い」

柳沢厚生・杏林大学医学部助教授

病気予防は、第一に日常の健康管理、次いで「丹羽SOD様食品」

健康の管理には、病気に関する知識が欠かせません。本シリーズでは、さまざまな症状と病気との関連を掲載し、読者の方が適切な治療の機会を逸することなく、早期の精密検査をするための資料を提供いたします。なお、本シリーズは、日刊スポーツ新聞社の「健康連載（医学ジャーナリスト・松井宏夫著）」から主に引用いたしました。

また、食生活や運動などの健康管理だけでは、さまざまな病気を予防できないことも事実です。そこで、病気の90%に関係するといわれる活性酸素対策に、「丹羽SOD様食品」を摂取するの一方策です。

日本SOD研究会がおとどけする
健康増進と病気・老化予防のQ&A

No. 26



胸が痛い。この症状でまず考えられるのは心臓病だ。肺や食道の炎症などによっても引き起こされるが、さて、どの部位が発している病気のサインか、素人には判断が難しい。

Q:「激しく胸が痛くなる」場合は、どのような病気が考えられますか？

A:杏林大学医学部第2内科学教室（循環器内科）の柳沢厚生助教授⁴⁵は、「心臓病はその病気によって特徴的な痛みがあるので、ご本人にもすぐに分かると思います。とりわけ、**解離性大動脈瘤は激痛が走りますが、心筋梗塞では徐々に胸痛が激しくなります、**ので注意してください。」

このQ&Aは、病気の90%に関係するといわれる活性酸素、活性酸素を除去する丹羽SOD様食品など、さまざまな症状や疾患について、最新の情報を掲載しています。定期的に発行されていきますので、毎号お集めになりますと、健康管理ノートができます。このQ&Aは、最寄りの丹羽SOD様食品取扱店でお求めになれます。

Q:「解離性大動脈瘤」の具体的な症例を紹介してください。

A:Aさん(60)は自家用車のパンクを直そうとタイヤ交換に精を出していた。タイヤのナットを締めようと、スパナを取ろうと振り向いた瞬間、

目次

- 「激しく胸が痛くなる」？
- 「解離性大動脈瘤」とは？
- 「狭心症」による痛み
- 「心筋梗塞」による痛み
- その他の胸の痛みは？

用語の解説

解離性大動脈瘤、心筋梗塞

る。

さらに、前夜に深酒。朝方に胸が痛くて目が覚めるような場合も要注意だ。

「冠動脈の痙攣で痛みが起きています。狭心症の一種なのですが、すぐに痛みが治まったからとほっておくと、次に酒を飲んだときにポツクリいつてしまう恐れがあるので。」

Q：心臓病以外で、「胸の痛み」を起こす病気はありますか？

A：もちろん、心臓病以外のケースもある。巨人軍の横原投手が患ったことで知られる肺の**自然気胸**。

ウツと息が止まるような痛みが走り、なかなか痛みが治まらないのが特徴である。

「肺はスポンジよりも軟らかく風船のように膨らんでいますから、何らかの原因で穴があくと、肺が一気にしぼみ、痛みを起こすのです。もちろん、片肺だけなら生命に問題はありませんが、若い方に起こりやすいので注意してください。」

胸が痛い

50代のBさんは仕事に突然、キーンと胸が痛くなった。早く帰って休んでいても痛みは治まらない。トクソウと叫ぶ人を探してトクソウと叫ぶ人が見つかった。トクソウと叫ぶ人が見つかった。トクソウと叫ぶ人が見つかった。

我慢と油断は絶対禁物 心筋梗塞

「胸の痛みは30分程度で治まっても、心筋梗塞（こうそく）では1時間以上の痛みも痛みが持続します。しかも、とても危険な状態。症状が出てから4、5時間以内で病院での治療が必要なのです。Bさんのような状態は心筋梗塞（こうそく）です。杏林大学医学部第2内科学教室（循環器内科）の柳野厚志助教（仮）先生は、著書「心筋梗塞は怖い」で、心筋梗塞は怖いと述べています。

「心筋梗塞は、心臓の筋肉が酸素不足で死んでしまう病気です。心筋梗塞は、心臓の筋肉が酸素不足で死んでしまう病気です。心筋梗塞は、心臓の筋肉が酸素不足で死んでしまう病気です。」

症状でわかる病気

心筋梗塞は、心臓の筋肉が酸素不足で死んでしまう病気です。心筋梗塞は、心臓の筋肉が酸素不足で死んでしまう病気です。心筋梗塞は、心臓の筋肉が酸素不足で死んでしまう病気です。

「心筋梗塞は、心臓の筋肉が酸素不足で死んでしまう病気です。心筋梗塞は、心臓の筋肉が酸素不足で死んでしまう病気です。心筋梗塞は、心臓の筋肉が酸素不足で死んでしまう病気です。」

本シリーズは、日刊スポーツ新聞社の「健康連載（医学ジャーナリスト・松井宏夫著）」から主に引用いたしました。同誌には、健康に関する記事が連載されています。関心がある方は一読をお薦めいたします。

SOD様食品の開発者・丹羽勲負博士のプロフィール

昭和37年、京都大学医学部卒業。医学博士。丹羽免疫研究所所長。土佐清水病院院長。活性酸素とSODの研究を臨床家として国内はもちろん、世界的にも最も早くから（1970年代から）手掛け、この分野の研究の世界的権威。SODなどの生体防御の研究論文が“Blood”を始めとする著名な英文国際医学雑誌に続けて発表され、その数は50編を超えます。国際医学専門誌（Biochemical Pharmacology）への投稿論文の審査員もしています。



国内では、パーチェット病やリウマチ、アトピー性皮膚炎の治療・研究に長年従事し、多くの難病の原因を活性酸素の異常から解明し、これら難病の治療に関して、SOD様作用食品等の低分子抗酸化剤や抗癌剤を自然の植物・穀物より開発し、大きな治療効果を上げています。

一般向けの著書に「安心の医療・本当の健康」（みき書房刊）「クスリで病気は治らない」（みき書房刊）「アトピー正しい知識」（廣済堂出版）などがあり、大きな反響を得ています。



命と健康のために SODロイヤル

SODロイヤル（丹羽SOD様食品）は、丹羽博士が長年をかけて開発した、天然の植物・種子を素材にした天然製剤で、副作用などの心配は皆無の健康食品です。

国際製法特許取得

用語の解説

解離性大動脈瘤

動脈硬化でポロポロ状態の血管。これに圧力が加わると血管の軟らかい層が裂けてしまう。その裂け目に血液が入り込んでいく病气。

50代以降で高血圧の人に起こりやすい。動脈硬化プラス、高血圧。この状態にある人が、柵から物を取るなど、ちょっとしたことがかきつかけてなつて血管が裂けてしまう。予防するには、まずは高血圧の治療を心掛けることが大切である。

心筋梗塞に

なりやすいタイプ

喫煙、高コレステロール、糖尿病、高血圧、ストレス、この五つのうち二つ以上該当する人は、心筋梗塞になりやすい。

その上、両親のいずれかが心臓病を患っていれば、遺伝的要素が加わるため、より心筋梗塞になりやすい。運動不足や肥満、脂っこい食生活なども誘因となる。

加えて、本文中のEさんのような「タイプA」と呼ばれる攻撃的な性格も要注意である。



丹羽博士の著書

丹羽博士の、一般向けの著書の一部を紹介いたします。活性酸素と病气、SODについて、平易に書かれています。

- 「激増 活性酸素が死を招く」(日本テレビ放送網(株))
- 「アトピーがぐんぐん良くなる本」(日本テレビ放送網(株))
- 「アトピー99%治癒の証明」(日本テレビ放送網(株))
- 「丹羽博士の正しい『アトピー』の知識」(廣濟堂(株))
- 「SOD製剤が癌治療に革命を起こす」(廣濟堂(株))
- 「クスリで病气は治らない」(みき書房(株))
- 「活性酸素で死なないための食事学」(廣濟堂(株))



バックナンバーについて
日本SOD研究会では、これまでに発行した「Q&A」のバックナンバーを用意しています。様々な疾患と活性酸素の関係について掲載しています。
ご希望の方は、最寄りの取扱店または、日本SOD研究会(〇四九一 五五 八七二八・FAX兼用)までご連絡ください。

SOD-IST(ソディスト)は丹羽療法における疾病治療・予防を目的とした患者さんや愛用者の方々の体験から生まれました。まさに治療が偶然見つけた素肌への贈り物です。SOD様ナチュラルフーズ・SOD様ナチュラルクリーム・天然の低刺激粹練石鹸の組合せにより“体の内部・外部から美を養う”をコンセプトに誕生したのが丹羽SOD美容法[SOD-IST]です。



[当商品には合成着色料・合成保存料は使用していません]

製造・発売元

株式会社フジ流通システム
埼玉県富士見市鶴馬3489-1

お問い合わせ先